

2025 年度 2 学年進路通信 Vol.2(理系)

関東第一高等学校
校長 乙幡和弘
監修 進路指導部
5月26日(月)発行

先日、LHR で進路学習を実施しましたが、5月～7月上旬頃にかけてオープンキャンパスの予約が始まります。コロナ以降、定員を設けるようになった大学も増え、人気校は予約開始から5分と待たず満席になってしまふ、ということもあります。ただ、オープンキャンパスに行こうと思っていたとしても、「まだどこの大学を志望するか決めていない」「どこの学部に興味あるかわからない」という生徒もいて、出遅れてしまうことがあります。理系は理系コースに進んだものの、社会学部や経済学部へ急遽進路変更する、といった生徒も毎年いますので、理系文系気にせず読み進めてみてください。

〇理系を選択したけど、実はやりたいことがありません…。

とりあえずやりたいことがないから、と選びがちな文系に対して、理系を選択している生徒の大半は、「やりたいこと→大学の学部→物理 or 化学 or 生物の選択」の選択というバックカスティングの思考で選択しています。例えば、看護師→〇〇大学の看護学部→生物選択というような決め方です。しかし、中には「数学が得意だから」「国語社会が苦手だから」と科目ベースの考え方で理系を選択している生徒もいます。そのような生徒は「理系を選んだけど、どこの学部を受験しよう…」と悩んでいる事かと思います。進路が決まらずに理系を選んだ生徒は選択科目(物理・化学・数学等)について学びを深める理学部を調べてみるのはどうでしょうか。

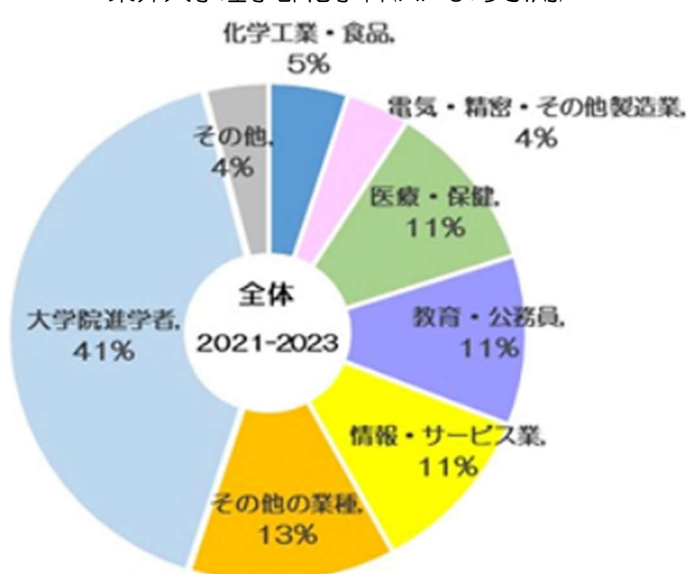
工学院大学工学部機械理工学科就職先(HP より引用)

機械理工学科
いすゞ自動車(株)
N O K (株)
N T N (株)
カゴメ(株)
ジャトコ(株)
スズキ(株)
スタンレー電気(株)
(株)S U B A R U
東京計器(株)
トヨタ紡織(株)
(株)ニコン
日本発条(株)
日本電子(株)
能美防災(株)
(株)日立製作所
日立造船(株)
本田技研工業(株)
マツダ(株)
三菱電機(株)
ミネベアミツミ(株)

北里大学理学部就職先(HP より引用)

パナソニックITS(株)、三菱電機ソフトウェア(株)、伊藤忠テクノソリューションズ(株)、(株)日立アドバンストシステムズ、(株)テクノプロ テクノプロ・デザイン社、東京都教育委員会、神奈川県教育委員会、(株)ナビタイムジャパン、(株)シーエーシー、(株)コムニク、(株)ピクセン、東京高等裁判所、ミイダス(株)、(株)アプリケーションプランニング、(株)東洋設計事務所、東京システムズ(株)、Kaiketsu(株)、(株)ウィローズ、(株)京王アートマン、富士通(株)、東芝デバイス&ストレージ(株)、東京エレクトロン(株)、富士ソフト(株)、亀田製菓(株)

東邦大学理学部化学科(HP より引用)



上記にある就職先を見ると、工学院大学機械理工学科の就職先は製造業が中心ですが、理学部の就職先は幅広い、ということがわかるかと思います。もちろん、理系学部なので専門性が高い学部ではありますが、オープンキャンパスでも理学部のある大学に足を運ぶ事をはじめの一步として行動してみたいかでしょうか。

○化学選択者は進路の方向性を少しずつ決めていこう

昨年度配布した「1 学年進路通信 Vol.6」で紹介したように理系は科目によって受験できる大学が変わってきます。例えば、学習院大学物理学科は物理のみ、星薬科大学は化学のみ、東京有明医療大学看護学部は生物(基礎)のみと、理科の選択科目によって受験できる大学と受験できない大学があります。そのような中で、化学は汎用性がある科目です。以下の入試科目を見てみてください。

理 学 部	数物情報科学科	28	数学	【数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)】	100点	200点
			外国語/理科	【英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ、論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ】 /【物理基礎、物理】 <u>【化学基礎、化学】</u> 上記より1科目選択	100点	
	化学生命科学科	28	外国語	【英語コミュニケーションⅠ、Ⅱ、Ⅲ、論理・表現Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ】	100点	200点
			数学/理科	【数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学A(図形の性質、場合の数と確率)、数学B(数列)、数学C(ベクトル、平面上の曲線と複素数平面)】 / <u>【化学基礎、化学】</u> 【生物基礎、生物】 上記より1科目選択	100点	

(日本女子大学 HP より引用)

日本女子大学数物情報科学科を受験する場合、生物選択では受験できません。また、日本女子大学化学生命科学科を受験する場合、物理選択では受験できません。ですが、どちらの学科も化学で受験することはできるのです。このように物理・生物と比べて選ぶ学科の選択肢が広いことが化学選択者の特色です。これはメリットでもあります。捉え方によってはデメリットにもなりえます。デメリットは「選択肢が広すぎて何を選べばいいかわからない」となってしまいうことです。薬学に進学したいから化学を選択した、という生徒はあとは受験する大学を決めるのみになりますが、そうではなく進学したい学部がはっきりしていない場合は、工学・理学・農学・医療系とまずは大きく分野を絞っていきましょう。その後、例えば工学を選んだのであれば機械工学、電子工学、情報工学、建築学と少しずつ絞っていくことで、受験校を決めやすくなっていきます。ただし、化学選択者に限らず、自身が選択した科目について受験科目に組み込まれているか、ということは必ず確認しましょう。せっかく興味を持った学科があったとしても、化学では受験できない大学ももちろんあるので、理系は受験校選びと入試科目の確認はセットで調べるようにしていきましょう。

○2025 年度入試において、化学を一般選抜で利用した受験生の主な進学先

千葉大学総合工学科	千葉大学機械工学科	長崎大学電気電子工学科
昭和女子大学健康デザイン学科	千葉工業大学応用化学科	千葉工業大学生命科学科
千葉工業大学機械工学科	東京理科大学二部化学科	東京農業大学食香粧化学科
東邦大学薬学科	東洋大学生物資源学科	日本大学環境安全工学科

上記の表を見てもわかるように、本校においても化学選択者の進学先は多岐にわたります。まだまだ時間はあるので、夏のオープンキャンパスに足を運びながら志望校を考えていきましょう。

大学に足を運んでみることでわかることもあります。まだ将来が決まっていない生徒であっても、まず足を運ぶ、という行動を起こしてみましょう。そうすることで「ここは違うな」と消去法で決めてみる手段を取ることができたり、逆に「ここはいいな」とビビッと感じるものもあるかもしれません。リクルートの社訓に「自ら機会を創り出し、機会によって自らを変えよ。」という言葉があります。つまり、自分の将来を変えるには自ら行動に移していくことで変化が訪れるのです。家から近い、都心にある、友達についていく、様々な理由付けをしながら、オープンキャンパスの予約という行動に移し、あわせて大学・学部・学科調べも進めていきましょう。

理系選択者の中には得意な数学を活かして経済学部などの文系学部を受験する生徒もいます。まずそのような受験生で気を付けてほしいのが数学の範囲です。

(法政大学HPより引用)

(駒澤大学HPより引用)

次に気をつけたいのが、国語の存在です。理系選択者は学年が上がるにつれ国語の授業時数は減り、Aコースでは古典の授業がなくなります。そのため、個別に先生へ質問にいったりと、自身で国語の学習に励む必要性が出てきます。また、共通テストにおいては試験結果を偏差値換算せずに、素点で合格ラインが決まるので、平均点だけ見れば数学選択者が若干不利かもしれません。(満点獲得者の割合は社会よりも数学の方が高いので、数学が得意な生徒からしたら、平均点のわずかな差は意に介さないと思います。)

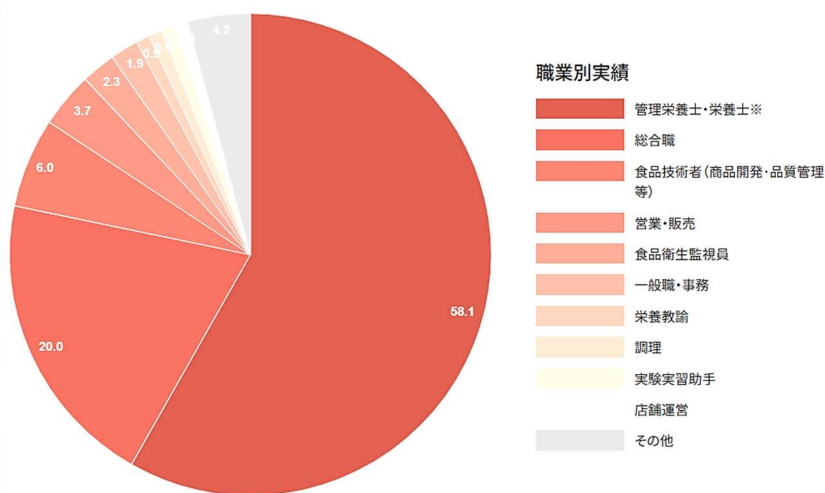
数学を活かして文系学部へ！と考えていた生徒は、国語とどう向き合うのか、早めに算段をつけておきましょう。

神田外語大学英米語学科	國學院大學神道文化学科	産業能率大学マーケティング学科
中央大学公共環境経済学科	日本大学経済学科	武蔵大学経済学科

○日本栄養大学を知っていますか？

日本栄養大学という大学の名前を耳にしたことはありますか？初めて聞いた生徒も多いかと思いますが、実は女子栄養大学が 2026 年度4月より共学化するため、校名を日本栄養大学と改めることになりました。共学化ということなので、当然皆さんの学年の男子も受験できます。従来、栄養学を学べる大学は女子栄養大学をはじめ、大妻女子大学、共立女子大学、実践女子大学、昭和女子大学、日本女子大学と女子大が多く、共学校としては東京農業大学や東洋大学、文教大学と選択肢が少なかったのですが、男子には新たな選択肢が加わったということになります。

2025 年度入試における東洋大学食環境科学部の入試結果は、志願者 3669 人に対して合格者 941 人(複数志願・合格も含む)、倍率 3.89 倍でした。2024 年度入試は志願者 2088 人に対して合格者 942 人(複数志願・合格も含む)、倍率 2.21 倍だったので栄養学の人気が高まっている可能性(2024 年度より食環境科学部は群馬板倉キャンパスから朝霞キャンパスへ移転したのでその影響もあり)があります。今やスポーツ選手のコンディション調整や食育など食環境への関心が高まっているので、栄養学に関心がある男子学生には朗報です。



過去に、女子大学から共学化した大学には首都圏では武蔵野大学、文京学院大学があります。共学化した甲斐あってか、武蔵野大学は 2024 年度の収容定員充足率が 101.6%と経営的にも順調な様子です。2026 年度から東京家政学院大学も共学化予定です。東京家政学院大学は 2024 年度の収容定員充足率が 62.4%と大幅な定員割れの状況で、入試倍率も大学全体を通して 1.1 倍と厳しい状況を受けての共学化と考えられます。

歯止めのかからない少子化、女性の社会進出、男女平等への意識の変化など、様々な社会や価値観の変化により、女子大学も生き残りをかけてこのように変革へ挑んでいます。そのような中、首都圏では 2023 年に恵泉女学園大学が学生募集停止を発表し、閉校を決定しました。2025 年 4 月には、創立 60 年以上の伝統ある京都ノートルダム女子大学が来年度から学生の募集を停止することを発表しました。こういう情報を耳にすると女子大学への進学について不安になる受験生もいるかもしれませんが、女子大学には就職の強さ、工学系における女子枠推薦入試の存在、男子と入試で競争する必要がない、などメリットが様々あります。女子大学への進学という選択肢を常に持ち続けて選択の幅を広げていられることは男子と比べて大きなメリットです。女子は女子大学を受験するという選択肢を常に持ちながらオープンキャンパスへと足を運んでみましょう。